

国際医療福祉大学大学院

保健・医療・福祉専門職のキャリアアップを支援

「働きながら大学院で学びたい」社会人が学びやすい本学大学院の特長

全国7都市（栃木県大田原市・千葉県成田市・東京都港区・神奈川県小田原市・静岡県熱海市・福岡県福岡市・福岡県大川市）にキャンパスを展開する国際医療福祉大学大学院は、平日の夕方以降や土日祝日に授業を集約したカリキュラムとさまざまなICT教育ツールにより、全国の社会人の学びを支援しています。

ICT 教育ツール

- 居住地に近いどのキャンパスでも臨場感あふれる映像・音声で受講できる、同時双方向遠隔授業システム
- 自宅など、どこからでも手軽に授業や研究指導を受けられる、Webコミュニケーションツール
- 通勤・休憩時間など、いつでもどこでも自分の都合に合わせて学修できる、eラーニングシステム
- 多数のコンテンツで保健・医療・福祉を幅広く学べる、VODライブラリーコンテンツ



医療福祉学研究科

修士課程

- 保健医療学専攻
- 看護学分野
 - 特定行為看護師養成分野
(旧:ナースプラクティショナー養成分野)
 - 助産学分野
 - 理学療法学分野
 - 作業療法学分野
 - 言語聴覚分野
 - 視機能療法学分野
 - 福祉支援工学分野
 - リハビリテーション学分野
 - 放射線・情報科学分野
 - 生殖補助医療胚培養分野
 - 医療福祉教育・管理分野
- 臨床心理学専攻

博士課程

- 保健医療学専攻
- 看護学分野
 - 災害医療分野
 - 遺伝カウンセリング分野
 - 医療機器イノベーション分野
- 医療福祉経営専攻
- 医療経営管理分野
 - 診療情報アナリスト養成分野
 - 医療福祉支援工学分野
 - 先進的ケア・ネットワーク開発研究分野
 - 医療福祉学分野
 - リハビリテーション学分野
 - 放射線・情報科学分野
 - 生殖補助医療胚培養分野
 - 医療福祉教育・管理分野
 - 臨床検査学分野
 - 災害医療分野

薬学研究科

博士課程（4年制）

医療・生命薬学専攻

薬科学研究科

修士課程（2年制）

生命薬学専攻

● 医療薬学分野

医学研究科

博士課程

- 医学専攻
- 基礎医学研究分野
 - 臨床医学研究分野

● 社会医学研究分野

修士課程

- 公衆衛生学専攻
- 国際医療学分野
 - 疫学・社会医学分野
- 医療福祉管理学分野
- 預防医学分野

大学院に関するお問い合わせ

東京赤坂キャンパス事務部
Tel : 03-5574-3900 〒107-8402 東京都港区赤坂4-1-26

学生募集要項は次のいずれかの方法でご請求ください

Tel 03-5574-3903
E-mail daigakuin-nyushi@iuhw.ac.jp



国際医療福祉大学

□ 大田原キャンパス

- 保健医療学部：看護学科、理学療法学科、作業療法学科、言語聴覚学科、視機能療法学科、放射線・情報科学科
- 医療福祉学部：医療福祉・マネジメント学科
- 薬学部：薬学科（6年制）

□ 成田キャンパス

- 医学部：医学科
- 成田看護学部：看護学科
- 成田保健医療学部：理学療法学科、作業療法学科、言語聴覚学科、医学検査学科、放射線・情報科学科
- 臨床工学特別専攻科（1年制）
- 介護福祉特別専攻科（2年制）※2023年4月開設予定

□ 東京赤坂キャンパス

- 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部：心理学科、医療マネジメント学科

□ 小田原キャンパス

- 小田原保健医療学部：看護学科、理学療法学科、作業療法学科

□ 大川キャンパス

- 福岡保健医療学部：理学療法学科、作業療法学科、言語聴覚学科、医学検査学科
- 福岡薬学部：薬学科（6年制）

国際医療福祉大学附属病院

- 国際医療福祉大学病院（栃木県）
- 国際医療福祉大学塩谷病院（栃木県）
- 国際医療福祉大学成田病院（千葉県）
- 国際医療福祉大学市川病院（千葉県）
- 国際医療福祉大学三田病院（東京都）
- 国際医療福祉大学熱海病院（静岡県）

220803000

国際医療福祉大学大学院

INTERNATIONAL UNIVERSITY OF HEALTH AND WELFARE GRADUATE SCHOOL

GUIDEBOOK

臨床心理学専攻

公益財団法人 日本臨床心理士資格認定協会 第1種指定大学院
国家資格 公認心理師試験受験資格カリキュラム対応

医療福祉学研究科

修士課程 臨床心理学専攻

博士課程 保健医療学専攻 臨床心理学分野

医療福祉の多彩なエキスパートを育てる。

国際医療福祉大学



メッセージ

本大学院臨床心理学専攻のポリシー

本大学院は、「国際的視野に立って、保健・医療・福祉分野の総合的教育・研究を行うとともに、保健医療福祉分野において他分野を理解し、連携することのできる高度専門職または研究職を育成すること」をめざして開設されました。より高度の保健医療福祉教育を実現するために、専門性、学際性、学術性の3つのポリシーを重視しています。

臨床心理学専攻は、医療福祉研究科に所属していますが、平成19年度に設置され、平成20年4月に公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会による「第1種指定大学院」の認定を受けました。

平成30年4月から公認心理師国家試験受験資格に対応したカリキュラムを開講しています。そして、毎年多くの公認心理師合格者を社会に送り出しています。

臨床心理学専攻 修士課程での学び

本専攻のねらいと対象

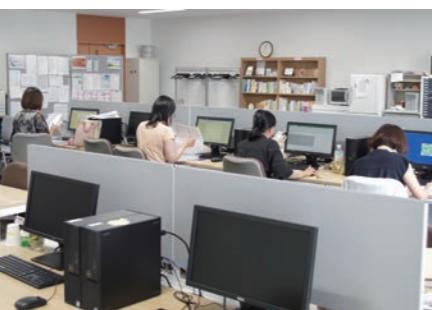
保健・医療・福祉の領域は人間のこころと深くかかわる領域もあります。高度な専門性と学術性、学際性、豊かな人間性の備った、現場で役立つ専門職を育てたいということを基本に置いています。臨床心理学専攻では、他分野の専門職と協働して保健・医療・福祉に貢献し、現代社会のニーズに応えることができる高度専門職業人としての公認心理師・臨床心理士を育てます。人はもとより、司法矯正の領域で更生支援ができる人、学校や会社などの教育・産業労働の領域でメンタルヘルスやマネジメントができる人を社会に送り出したいと考えています。



専任教員・大学院生が合同で行う総合カンファレンスの様子

充実したカリキュラムと教員スタッフ

カリキュラムは、公認心理師と臨床心理士を育成するための必修科目と本専攻を修了するために必要な修士論文指導の科目構成としています。臨床心理士養成科目（コア科目・A～E群）には、臨床心理学研究法、精神医学、臨床心理の査定や面接の関連科目などがあり、保健・医療・福祉のみならず、司法や教育、産業の分野など、さまざまな分野を目指すための科目が充実しています。多様かつ高度の専門性を有した教員が臨床心理学専攻の講義、演習、研究指導にあたり、多方面からの指導が受けられる充実した教育環境といえます。



臨床心理学専攻研修室の様子

臨床心理学専攻の特徴

●教員組織：専任教員（公認心理師および臨床心理士の資格を有する精神科医、臨床心理士など）、非常勤講師により構成されています。

●専門領域の多様性：教員の専門領域は、システム論に基づく家族療法、精神鑑定や犯罪心理鑑定などの司法領域における犯罪心理、被害者心理、精神分析的心理療法、来談者中心療法、子育て支援、老年期精神医学、高齢者臨床、いじめや特別支援教育を含む学校臨床、被害者心理、喪失に伴うグリーフケアなど多彩な領域に及び、すべての年齢段階における諸問題に対応できる体制が整っています。

●講義・実習の利点：本学は、国際医療福祉大学病院、国際医療福祉大学三田病院、山王病院、国際医療福祉大学熱海病院などの附属病院をはじめ、国際医療福祉リハビリテーションセンター、おおたわら総合在宅ケアセンター、特別養護老人ホーム栄の実荘、新宿けやき園、児童心理治療施設である那須こどもの家などの関連施

設をもっています。したがって、他の大学院に比べると、非常に恵まれた実習（教育訓練）の場をもっていると言えます。

※臨床心理学専攻は東京赤坂キャンパスのみの開講となり、授業は平日昼間に行われます。

●将来計画：本専攻は、本大学院の設置目的である「国際的視野に立って、保健医療福祉分野において、他の分野の人々と協働し、社会のニーズに応えられる有能な心理職の育成」をめざして、絶えまぬ努力を重ねて行きたいと願っています。

●臨床心理学専攻主任
臨床心理学分野責任者
橋本 和明
花園大学名誉教授、一般社団法人日本心理研究所代表理事、日本心理研修センター実務基礎研修検討委員、日本子ども虐待防止学会理事、厚生労働省子ども家庭局における「児童相談所における一時保護の手続等の在り方に関する検討会」委員など



臨床心理学実習と将来の進路と幅広い活躍の場

本学は、国際医療福祉大学三田病院・熱海病院、山王病院をはじめとした附属病院や、新宿けやき園、児童心理治療施設の那須こどもの家などの福祉施設をもち、わが国の保健・医療・福祉分野で将来指導的な役割を担う高度医療福祉専門職を育成するために、ユニークな教育研究を展開しています。本専攻では、国際医療福祉大学大学院赤坂心理相談室での実習に加え、関連病院では精神科実習のみならず、チーム医療での実習も充実しています。また、福祉施設や教育施設、医療機関など、さまざまな提携施設での実習環境も備えています。さらに、臨床心理学専攻全体で行う総合カンファレンスでは、大学院生が担当するケースについて臨床経験豊富な教員が多彩な指導を行っています。

修了後の進路としては、附属病院や福祉・教育施設など保健・医療・福祉・司法・教育・産業の分野で公認心理師や臨床心理士としての活躍がなされています。

修士号の学びの先：博士課程

博士課程（医療福祉心理学）は2017年から博士課程（臨床心理学）に変更になり、修士課程から博士課程へと一貫した教育研究の提供ができるようになりました。臨床実践を臨床研究にまとめることで、専門性を高めていくことは今後の心理臨床家に求められることです。家族心理学、犯罪心理学など多彩な研究による博士号取得者を輩出しています。

大学院ホームページの臨床心理学専攻ページでは、「在校生のメッセージ・時間割」、「専門科目の履修方法・標準履修年次表」等も掲載しています。

国際医療福祉大学大学院

検索

カリキュラム

共通科目

医療福祉に関する基盤となる知識や情報を提供する科目群(自由に選択して履修する自由科目)
A群：研究・教育の方法 B群：人間・集団 C群：保健・医療・福祉 D群：医療・福祉の経営と管理 E群：情報システム
F群：その他 G群：特別講義

専門科目

公認心理師・臨床心理士となるための基幹科目

公認心理師必修科目（一部臨床心理士科目）

保健医療分野に関する理論と支援の展開 2
福祉分野に関する理論と支援の展開 2
教育分野に関する理論と支援の展開（学校臨床心理学特論）2
司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開（犯罪心理学特論）2
産業・労働分野に関する理論と支援の展開 2

心理的アセスメントに関する理論と実践（臨床心理査定演習I）2
心理支援に関する理論と実践（臨床心理面接特論I）2
家族関係・集団・地域社会における心理的援助に関する理論と実践 2
心の健康教育に関する理論と実践 2
心理実践実習 10

臨床心理士必修科目

臨床心理実習 I・II 計 4
臨床心理基礎実習 I・II 計 4
臨床心理面接特論 II 2

臨床心理査定演習 II 2
臨床心理学特論 I・II 計 4
臨床心理特別研究 4

臨床心理士選択必修科目

A群 …… 心理学研究法特論 I 2
心理学研究法特論 II・臨床心理学研究法特論 2
B群 …… 人格心理学特論 2
教育心理学特論・発達心理学特論 計 2
C群 …… 犯罪心理学特論 2
D群 …… 老年心理学特論 2
E群 …… 学校臨床心理学特論 2

※科目名の後の数字は単位数

取得学位 修士（臨床心理学）

修了要件 公認心理師と臨床心理士の両方の受験資格を満たす科目構成で、必要最低単位数は51単位である。
修士学位論文の審査及び最終試験に合格すること。

臨床心理学専攻 教員一覧

専任教員

橋本 和明 教授 犯罪心理学特論 福祉分野に関する理論と支援の展開など
亀口 憲治 特任教授 家族関係・集団・地域社会における心理援助に関する理論と実際 臨床心理学実習など
白井 明美 教授 臨床心理面接特論 臨床心理査定演習 臨床心理実習など
小畠 秀吾 准教授 犯罪心理学特論 臨床心理実習 保健医療分野に関する理論と支援の展開など
小野寺 敦志 准教授 臨床心理学特論 臨床心理実習など
長谷川 晃 准教授 臨床心理学特論 臨床心理査定演習 臨床心理実習など
橋本 和典 准教授 心の健康教育に関する理論と実践 臨床心理基礎実習など
佐藤 篤司 講師 学校臨床心理学特論 臨床心理査定演習 臨床心理実習など
中村 美穂 講師 臨床心理学特論 臨床心理基礎実習など

山川 誠司 講師 臨床心理基礎実習 臨床心理学特論 産業・労働分野に関する理論と支援の展開など
龜山 晶子 講師 心理実践実習 研究論文指導など

*非常勤講師も複数名在籍

教員の略歴、担当科目、研究業績、連絡先等は、大学院ホームページをご覧ください。

国際医療福祉大学大学院

検索

●臨床心理学専攻の教育内容に関するご相談

eメール: kazuaki-hashimoto@iuhw.ac.jp (専攻主任・分野責任者:橋本 和明)

臨床心理学専攻 説明会のお知らせ

例年、複数回開催しています。専攻の概要、カリキュラム、入試等について説明、個別相談も実施します。
開催の約1か月前から大学院ホームページで参加申し込みを受け付けます。

国際医療福祉大学大学院 赤坂心理相談室

国際医療福祉大学大学院 赤坂心理相談室は、心理的な問題を一緒に考え、解決にむけて援助を行う、地域に開かれた心理相談機関です。相談にあたる者は、主としてトレーニングを受けた臨床心理学専攻の学生が本学教員（日本臨床心理士資格認定協会より認定を受けた臨床心理士）の指導のもと、担当いたします。

東京赤坂キャンパス8階 TEL: 03-6230-0331

HP: <https://www.iuhw.ac.jp/daigakuin/soudan/index.html>

相談は完全予約制です。年末年始・祝祭日、夏期・春期等大学院が休暇中の場合は閉室することがあります。



心理相談の様子（例）